



CA92344-0395-02

FUJITSU Server PRIMERGY

CX250 S2/ CX270 S2 対応



Windows OS の手動インストール

本書をお読みになる前に

本書の表記

■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。

■ キーの表記と操作方法 本文中のキーの表記は、キーボードに書かれているすべての文字を記述するのではなく、説明に必要な文字を次のように記述しています。

例:【Ctrl】キー【Enter】キー【→】キーなど

また、複数のキーを同時に押す場合には、次のように「+」でつないで表記しています。

例:【Ctrl】+【F3】キー【Shift】+【↑】キーなど

■ DVD-ROM ドライブの表記について

本書では、DVD-ROMドライブを「DVDドライブ」と表記しています。

■ コマンド入力(キー入力)

本文中では、コマンド入力を次のように表記しています。

diskcopy a: a:

↑ ↑

- ・ ↑ の箇所のように文字間隔を空けて表記している部分は【Space】キーを1回押してください。
- ・ 使用する OS が Windows または DOS の場合は、コマンド入力を英大文字、英小文字のどちらで入力してもかまいません。
- ・ お使いの環境によって、「¥」が「\」と表示される場合があります。
- ・ DVDドライブのドライブ文字は、お使いの環境によって異なるため、本書では [DVDドライブ] で表記しています。入力の際は、お使いの環境に合わせて、ドライブ文字を入力してください。
[DVDドライブ]:¥setup.exe

■ 画面例およびイラストについて表記されている画面およびイラストは一例です。実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■ 他のマニュアルの表記

本文中では、本書以外のマニュアルを『マニュアル名称』と表記しています。

■ 連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつないで表記しています。

例: 「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム (またはプログラム)」をポイントし、「アクセサリ」をクリックする操作

↓

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の順にクリックします。

■ 製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記			
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard	Windows Server 2008 Standard (32-bit)	Windows Server 2008 Standard	Windows Server 2008	Windows
	Windows Server 2008 Standard (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™	Windows Server 2008 Standard (32-bit)			
	Windows Server 2008 Standard (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise	Windows Server 2008 Enterprise (32-bit)	Windows Server 2008 Enterprise		
	Windows Server 2008 Enterprise (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™	Windows Server 2008 Enterprise (32-bit)			
	Windows Server 2008 Enterprise (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard	Windows Server 2008 R2 Standard			
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise	Windows Server 2008 R2 Enterprise			
Microsoft® Windows Server® 2012 Standard	Windows Server 2012 Standard		Windows Server 2012	
Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter	Windows Server 2012 Datacenter			
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Standard	Windows Server 2012 R2 Standard			
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Datacenter	Windows Server 2012 R2 Datacenter			

Windows Server 2008/2012 の対応状況については、

弊社 HP (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/>) に
随時最新情報を掲載しています。ご確認ください。

■ 商標

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

インテル、Intel は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2013

目次

第 1 章	Windows Server 2008 R2 のインストール	5
1.1	インストール前の準備	6
1.1.1	ドライバディスクの作成	6
1.1.2	アレイの構成	7
1.1.3	内蔵オプションの取り付け	7
1.2	インストール手順	8
第 2 章	Windows Server 2008 R2 Server Core のインストール	14
2.1	インストール前の準備	15
2.1.1	ドライバディスクの作成	15
2.1.2	アレイの構成	16
2.1.3	内蔵オプションの取り付け	16
2.2	インストール手順	17
第 3 章	Windows Server 2012 のインストール	23
3.1	インストール前の準備	24
3.1.1	ドライバディスクの作成	24
3.1.2	アレイの構成	25
3.1.3	内蔵オプションの取り付け	25
3.2	インストール手順	26
第 4 章	Windows Server 2012 Server Core のインストール	33
4.1	インストール前の準備	34
4.1.1	ドライバディスクの作成	34
4.1.2	アレイの構成	35
4.1.3	内蔵オプションの取り付け	35
4.2	インストール手順	36

第 1 章

Windows Server 2008 R2 のインストール

手動でWindows Server 2008 R2 を
インストールする手順を説明します。

- 1.1 インストール前の準備
- 1.2 インストール手順

[注]Windows Server 2008 R2 の対応状況について

弊社 HP(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>) に随時
最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。

また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアはWindows Server 2008 R2 に対応しておりません。

1.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

1.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- ・ Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- ・ ハードウェアの構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN	LAN Driver & Intel ® PROSet
ディスプレイドライバ	AST2300
チップセットドライバ	Intel Chipset Driver (Chipset Software Installation Utility) / Intel Chipset Driver (Management Engine Interface)
オンボードソフトウェア RAID	Embedded MegaRAID Windows Driver
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード	MegaRAID SAS Windows Driver
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ およびWEB公開されているドライバ

1.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成」をご覧ください。

SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『MegaRAID SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理[WebBIOS]」をご覧ください。

1.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 内 2 の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵 / 外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OSインストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずにOSをインストールすると、誤った媒体にOSがインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

- ETERNUSなどの外付けストレージシステムをご使用の場合
ACケーブルを接続しないなど、OSのインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

1.2 インストール手順

Windows Server 2008 R2 の手動インストール手順について説明します。

■用意するもの

- ・ Windows Server 2008 R2 の DVD (インストールディスク)
- ・ あらかじめ用意したドライバを記録した CD/DVD



CX250 S2 / CX270 S2には USB ポートが2つ用意されています。OSをインストールするには、以下のデバイスを接続して電源を投入してください。

- ・ キーボード
- ・ DVD ドライブ

- 1 Windows Server 2008 R2 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2008 R2 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。

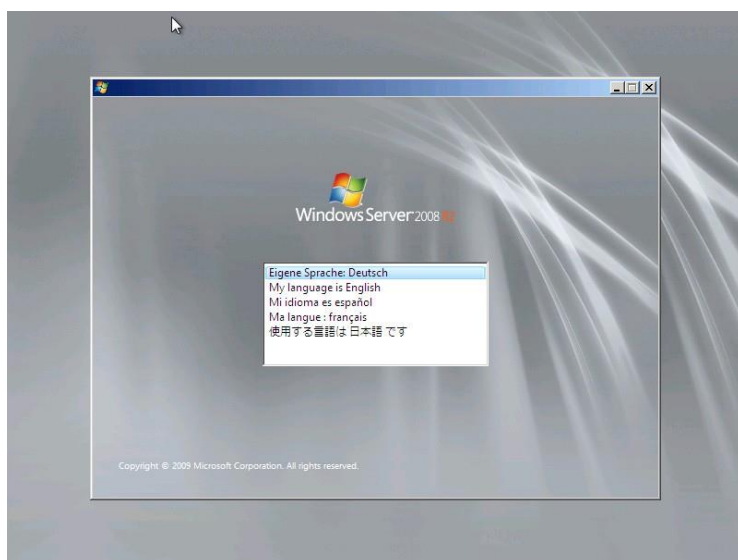
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD ...

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

- 2 Windows Server 2008 R2 インストールのセットアップ画面が表示されます。

セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。
使用する言語は 日本語 です。

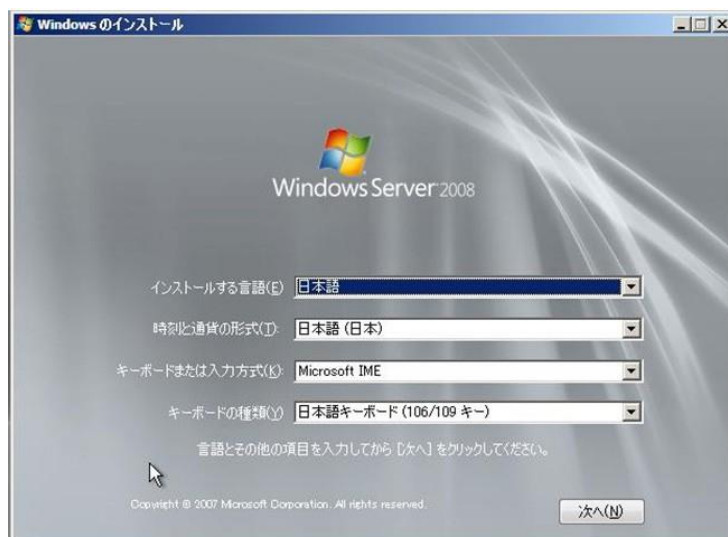


セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ]をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。



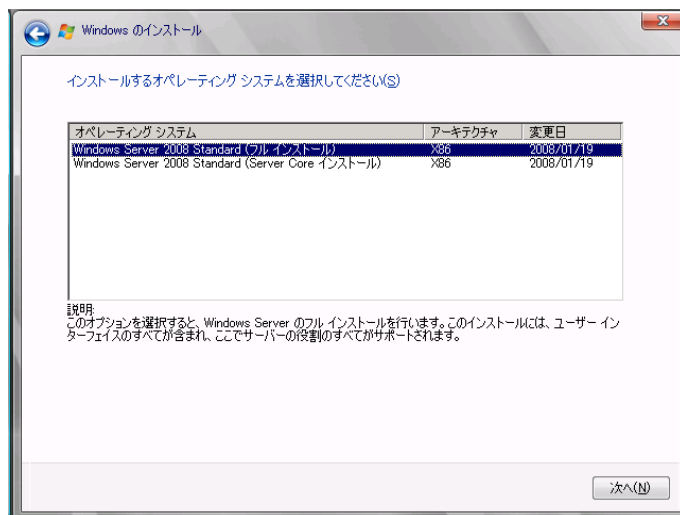
キーボードによる操作は以下のように行います。

- ・選択する項目の移動: [Tab] 又は [Shift] + [Tab] 又は カーソルキー
- ・チェックを入れる・外す: [Space]
- ・フォルダを閉じる・開く: カーソルキーの [←] および [→]

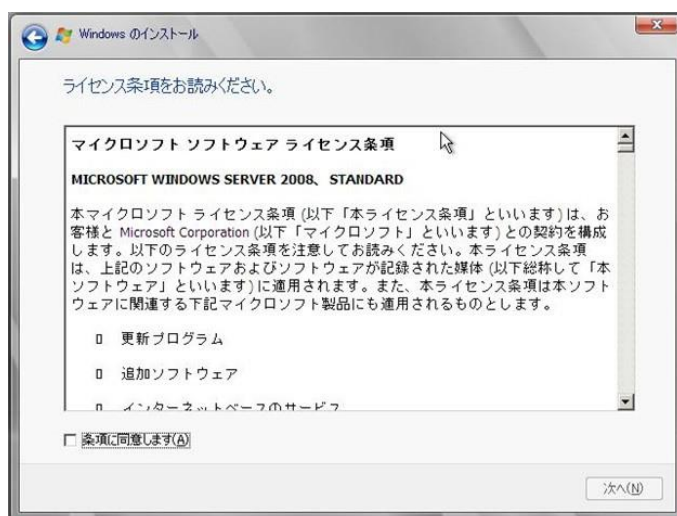


3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2008 R2 Standard (フルインストール)」または「Windows Server 2008 R2 Enterprise (フルインストール)」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します]にチェックをつけて[次へ]をクリックします。

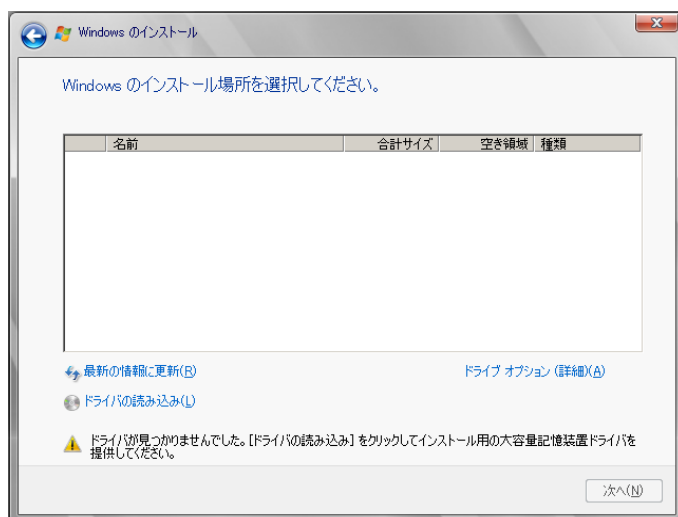


- 5 RAIDのドライバを手動で組み込みます。
使用するドライバにより手順が異なります。

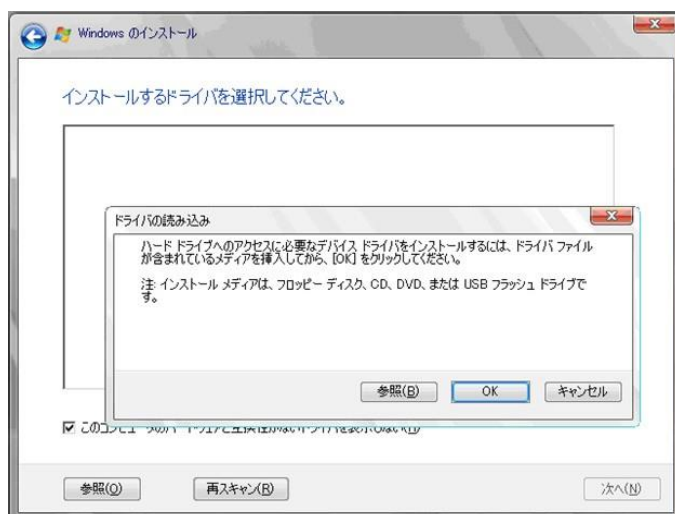
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) /
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) / 使用時

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) /
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) / 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録したCD/DVDをセットした後、[参照]をクリックします。



- ・媒体が CD/DVD の場合、Windows インストール DVD を DVD ドライブから一旦取り出して、代わりにドライバ CD/DVD をセットします。

- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

- 4 下記のドライバを選択し[次へ]をクリックしてください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) の場合
LSI Embedded MegaRAID

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) の場合
MegaRAID SAS Windows Drive

- 5 ドライバの読み込みが終わったら、再びWindows インストールDVDをセットし、READY 状態(アクセスランプが緑色に点灯)になってから、画面の[最新の情報に更新]をクリックします。



- ・ドライバを読み込んだ直後に、以下のメッセージが画面下に表示されるので、上記 5 の操作を実行してメッセージを消します。

このドライブに Windows をインストールすることはできません

- ・ドライバCD/DVDをセットしたまま[最新の情報に更新]を実行すると、それ以降、パーティション作成等を実行しても、上記のメッセージが消えず、[次へ]ボタンがグレイアウトされたままになるため、インストール作業が進まない場合があります。
- ・必ず上記 5 のタイミングでメッセージを消してください。
- ・手順を間違えた場合はインストールを最初からやりなおしてください。

- 6 以降は、「手順 6 OS をインストールします。」へ進みます。

- 6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。インストール途中、ドライバがWindowsとの互換性を検証するWindowsロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。

- 7 LANドライバをインストールします。

以下のWebから最新のLANドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってLANドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

- 8 Intel Chipset のドライバをインストールします。

以下のWebから最新のチップセットドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

- 9 ディスプレイドライバをインストールします。

下記Webから該当のディスプレイドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってディスプレイドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

10 RAID管理ツール (ServerView RAID Manager) のインストールを行います。

アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

11 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼動のために、下記URLの「留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただくか、SupportDesk契約を結んでいるお客様は、SupportDeskへお問い合わせください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/2008-r2/>

これでWindows Server 2008 R2 のインストールは終了です。その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OSインストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

第 2 章

Windows Server 2008 R2 Server Core のインストール

手動で Windows Server 2008 R2 Server Core
をインストールする手順を説明します。

- 2.1 インストール前の準備
- 2.2 インストール手順

[注] Windows Server 2008 R2 の対応状況について

弊社 HP(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>)に随時
最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。

また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアは Windows Server 2008 R2 に対応していません。

2.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

2.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- ・ Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- ・ ハードウェア構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN	LAN Driver & Intel ® PROSet
ディスプレイドライバ	AST2300
チップセットドライバ	Intel Chipset Driver (Chipset Software Installation Utility) / Intel Chipset Driver (Management Engine Interface)
オンボードソフトウェア RAID	Embedded MegaRAID Windows Driver
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード	MegaRAID SAS Windows Driver
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ およびWEB公開されているドライバ

2.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成」をご覧ください。

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『MegaRAID SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理[WebBIOS]」をご覧ください。

2.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 内 2 の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OSインストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずにOSをインストールすると、誤った媒体にOSがインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

- ETERNUSなどの外付けストレージシステムをご使用の場合
ACケーブルを接続しないなど、OSのインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

2.2 インストール手順

Windows Server 2008 R2 Server Core の手動インストール手順について説明します。

■用意するもの

- ・ Windows Server 2008 R2 の DVD (インストールディスク)
- ・ あらかじめ用意したドライバを記録した CD/DVD



CX250 S2 / CX270 S2には USB ポートが2つ用意されています。OSをインストールするには、以下のデバイスを接続して電源を投入してください。

- ・ キーボード
- ・ DVD ドライブ

- 1 Windows Server 2008 R2 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2008 R2 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。

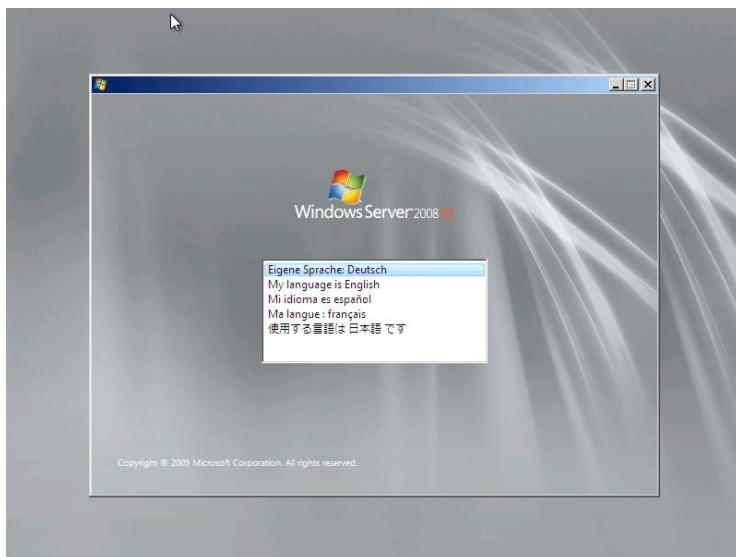
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

- 2 Windows Server 2008 R2 インストールのセットアップ画面が表示されます。

セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。
使用する言語は 日本語 です。

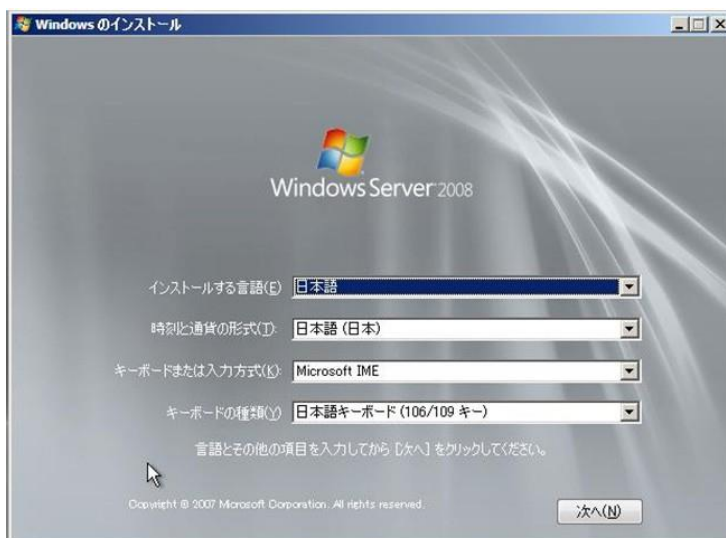


セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ]をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。



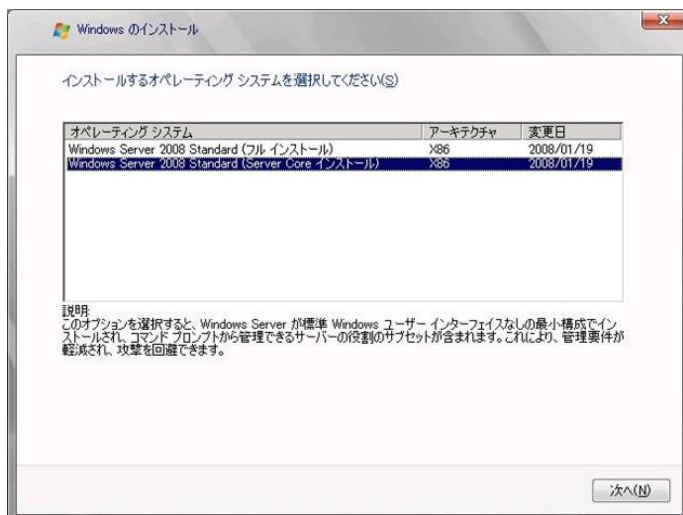
キーボードによる操作は以下のように行います。

- ・選択する項目の移動: [Tab] 又は [Shift] + [Tab] 又は カーソルキー
- ・チェックを入れる・外す: [Space]
- ・フォルダを閉じる・開く: カーソルキーの [←] および [→]



3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2008 R2 Standard (Server Core インストール)」または「Windows Server 2008 R2 Enterprise (Server Core インストール)」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します]にチェックをつけて[次へ]をクリックします。



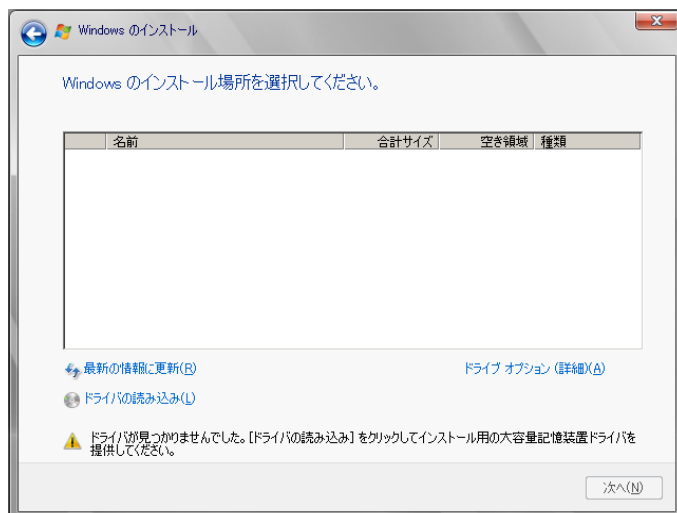
- 5 RAID / SCU (Intel(R) C600 Series)のドライバを手動で組み込みます。
使用するドライバにより手順が異なります。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) /
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) 使用時 (P.20)

システムの構成によっては、手順 3、手順 4 と順序が逆になることがあります。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) /
SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックし、ドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録したCD/DVDをセットした後、[参照]をクリックします。



- ・媒体が CD の場合、Windows インストール DVD を DVD ドライブから一旦取り出して、代わりにドライバ CD/DVD をセットします。

- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

- 4 下記のドライバを選択し[次へ]をクリックしてください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) の場合

LSI Embedded MegaRAID

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) の場合

MegaRAID SAS Windows Drive

- 5 ドライバの読み込みが終わったら、再びWindows インストール DVD をセットし、READY状態(アクセスランプが緑色に点灯)になってから、画面の[最新の情報に更新]をクリックします。



・ドライバを読み込んだ直後に、以下のメッセージが画面下に表示されるので、上記 5 の操作を実行してメッセージを消します。

このドライブに Windows をインストールすることはできません

- ・ドライバ CD/DVDをセットしたまま[最新の情報に更新]を実行すると、それ以降、パーティション作成等を実行しても、上記のメッセージが消えず、[次へ]ボタンがグレイアウトされたままになるため、インストール作業が進まない場合があります。
- ・必ず上記 5 のタイミングでメッセージを消してください。
- ・手順を間違えた場合はインストールを最初からやりなおしてください。

- 6 以降は、「手順 6 OS をインストールします。」へ進みます。

- 6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ログテストに合格していない旨 のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。

- 7 LAN ドライバをインストールします。

以下の Web から最新の LAN ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがって LAN ドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

- 8 Intel Chipset のドライバをインストールします。

以下のWebから最新のチップセットドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

9 SNMP サービスをインストールします。

- 1 次のコマンドを実行します。(大文字・小文字の区別がされます)

>start /w ocsetup SNMP-SC

- 2 正常にインストールされていることを確認します。

>oclist | findstr SNMP

実行後、次のメッセージが表示されていれば、正常にインストールされています。

インストール済み: SNMP-SC

- 10 RAID 管理ツール(ServerView RAID Manager)のインストールを行います。
アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

- 11 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼働のために、下記 URL の「留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただくか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/2008-r2/>

これで Windows Server 2008 R2 Server Core のインストールは終了です。
その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

3

第 3 章

Windows Server 2012 の インストール

手動で **Windows Server 2012 / Windows Server 2012R2**
をインストールする 手順を説明します。

- 3.1 インストール前の準備
- 3.2 インストール手順

[注]Windows Server 2012 の対応状況について

弊社 HP(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>) に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。

また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアはWindows Server 2012に対応していません。

3.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

3.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- ハードウェアの構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN	Onboard / PG-28xx / LND20x / PY-LAxxx LAN Driver & Intel® PROSet
ディスプレイドライバ	AST2300 *
チップセットドライバ	Windows Server 2012 ご利用の場合: Intel Chipset Driver (Chipset Software Installation Utility), Intel Chipset (Management Engine Interface) Windows Server 2012 R2 ご利用の場合: Intel Chipset Driver (Chipset Device Software Patsburg Production Driver), Intel Chipset (SPS MEI Driver)
オンボードソフトウェア RAID	ソフトウェア RAID Embedded MegaRAID Windows Driver
SAS アレイコントローラカード / SAS アレイコントローラ拡張ボード	MegaRAID SAS Windows Driver
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

* 2014 年 1 月現在、OS 標準搭載ドライバが最新となっているため、ドライバは不要となっております。

3.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『LSI MegaRAID SAS Software』の「第 3 章 WebBIOS Configuration Utility」をご覧ください。

3.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 内 2 の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OSインストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずにOSをインストールすると、誤った媒体にOSがインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

- ETERNUSなどの外付けストレージシステムをご使用の場合
ACケーブルを接続しないなど、OSのインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

3.2 インストール手順

Windows Server 2012/ Windows Server 2012 R2 の手動インストール手順について説明します。

基本的に Windows Server 2012 と Windows Server 2012 R2 のインストール画面や手順は、同じです。以下、説明上 Windows Server 2012 の例で操作画面や操作方法を示します。Windows Server 2012 R2 をご利用の方は、適宜、読み替えご利用ください。

■用意するもの

- ・ Windows Server 2012 の DVD (インストールディスク)
- ・ ServerView Suite DVD (本体に添付)
- ・ あらかじめ用意したドライバを記録した CD/DVD



CX250 S2 / CX270 S2 には USB ポートが 2 つ用意されています。OS をインストールする際には、以下のデバイスを接続して電源を投入してください。

- ・ キーボード
- ・ DVD ドライブ

- 1 Windows Server 2012 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2012 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD ...

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

- 2 Windows Server 2012 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2012 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は日本語です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ]をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。



キーボードによる操作は以下のように行います。

- ・選択する項目の移動: [Tab] 又は [Shift] + [Tab] 又は カーソルキー
- ・チェックを入れる・外す: [Space]
- ・フォルダを閉じる・開く: カーソルキーの [←] および [→]



3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2012 Standard / Windows Server 2012 R2 Standard」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[同意します]にチェックをつけて[次へ]をクリックします。



- 5 RAIDのドライバを手動で組み込みます。
使用するドライバにより手順が異なります。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) /
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) /
使用時 (P.29)

OS標準の RAIDドライバを使用する場合は手順 6 OSをインストールします。(P.31)へ進みます。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) /
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) /
使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録したCD/DVDをセットした後、[参照]をクリックします。



- ・媒体が CD/DVD の場合、Windows インストール DVD を DVD ドライブから一旦取り出して、代わりにドライバ CD/DVD をセットします。

- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

- 4 下記のドライバを選択し[次へ]をクリックしてください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) の場合

LSI Embedded MegaRAID

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) の場合(注)

MegaRAID SAS Windows Driver

- 5 ドライバの読み込みが終わったら、再びWindows インストールDVDをセットし、READY 状態(アクセスランプが緑色に点灯)になってから、画面の[最新の情報に更新]をクリックします。



- ・ドライバを読み込んだ直後に、以下のメッセージが画面下に表示されるので、上記 5 の操作を実行してメッセージを消します。

このドライブに Windows をインストールすることはできません

- ・ドライバCD/DVDをセットしたまま[最新の情報に更新]を実行すると、それ以降、パーティション作成等を実行しても、上記のメッセージが消えず、[次へ]ボタンがグレイアウトされたままになるため、インストール作業が進まない場合があります。
- ・必ず上記 5 のタイミングでメッセージを消してください。
- ・手順を間違えた場合はインストールを最初からやりなおしてください。

- 6 以降は、「手順 6 OS をインストールします。」へ進みます。

6 OS をインストールします。

インストール先を選び、セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。インストール途中、ドライバがWindowsとの互換性を検証するWindowsロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。



7 LAN ドライバをインストールします。

以下のWebから最新のLANドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってLANドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

8 Intel Chipset のドライバをインストールします。

以下のWebから最新のチップセットドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書に従ってドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

9 ディスプレイドライバをインストールします。

下記Webから該当のディスプレイドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってディスプレイドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

10 ServerView Operations Manager / ServerView エージェントをインストールします。

ServerView Operations Manager / ServerView エージェントはWeb からダウンロードしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

インストール方法については、次のマニュアルをご覧ください。

名称	マニュアル
ServerView Agent for Windows	ServerView Windows エージェントユーザーズガイド
ServerView Operations Manager for Windows	ServerView Operations Manager ユーザーズガイド

- 11 RAID管理ツール (ServerView RAID Manager) のインストールを行います。
アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

これでインストールは終了です。
その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OSインストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

第 4 章

Windows Server 2012 Server Core のインストール

4

手動で **Windows Server 2012 Server Core/2012 R2 Server Core** をインストールする手順を説明します。

- 4.1 インストール前の準備
- 4.2 インストール手順

4.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

4.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- ハードウェアの構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN	Onboard / PG-28xx / LND20x / PY-LAxxx LAN Driver & Intel® PROSet
ディスプレイドライバ	AST2300 *
チップセットドライバ	Windows Server 2012 Servercoreご利用の場合: Intel Chipset Driver(Chipset Software Installation Utility) , Intel Chipset(Management Engine Interface) Windows Server 2012 R2 Servercore ご利用の場合: Intel Chipset Driver(Chipset Device Software Patsburg Production Driver) , Intel Chipset(SPS MEI Driver)
オンボードソフトウェア RAID	ソフトウェアRAID Embedded MegaRAID Windows Driver
SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード	MegaRAID SAS Windows Driver
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

* 2014年1月現在、OS 標準搭載ドライバが最新となっているため、ドライバは不要となっております。

4.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『LSI MegaRAID SAS Software』の「第 3 章 WebBIOS Configuration Utility」をご覧ください。

4.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 内 2 の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OSインストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずにOSをインストールすると、誤った媒体にOSがインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

- ETERNUSなどの外付けストレージシステムをご使用の場合
ACケーブルを接続しないなど、OSのインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

4.2 インストール手順

Windows Server 2012 Server Core / Windows Server 2012 R2 Server Core の手動インストール手順について説明します。

基本的にWindows Server 2012 Server CoreとWindows Server 2012 R2 Server Coreのインストール画面や手順は、同じです。以下、説明上Windows Server 2012 Server Coreの例で操作画面や操作方法を示します。

Windows Server 2012 R2 Server Coreをご利用の方は、適宜、読み替えご利用ください。

■用意するもの

- ・ Windows Server 2012 Server coreの DVD (インストールディスク)
- ・ ServerView Suite DVD (本体に添付)
- ・ あらかじめ用意したドライバを記録したCD/DVD



CX250 S2 / CX270 S2には USB ポートが2つ用意されています。OSをインストールする際には、以下のデバイスを接続して電源を投入してください。

- ・ キーボード
- ・ DVD ドライブ

- 1 Windows Server 2012 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2012 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD ...

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROMからブートします。

- 2 Windows Server 2012 インストールのセットアップ画面が表示されます。

セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ]をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。



キーボードによる操作は以下のように行います。

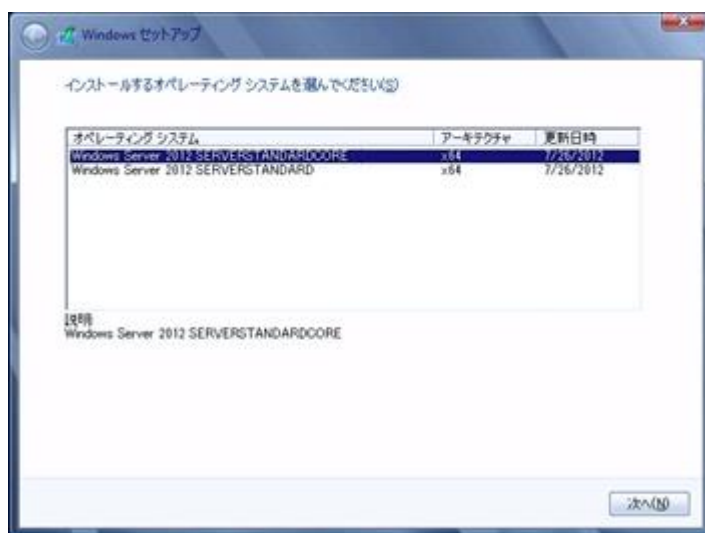
- ・選択する項目の移動: [Tab] 又は [Shift] + [Tab] 又は カーソルキー
- ・チェックを入れる・外す: [Space]
- ・フォルダを閉じる・開く: カーソルキーの [←] および [→]



3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2012 SERVERSTANDARDCORE」を選択します。

※R2の場合は「Windows Server 2012 R2 SERVERSTANDARDCORE」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[同意します]にチェックをつけて[次へ]をクリックします。



- 5 RAID / SCU (Intel(R) C600 Series) のドライバを手動で組み込みます。
使用するドライバにより手順が異なります。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) /
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) /
使用時 (P.39)

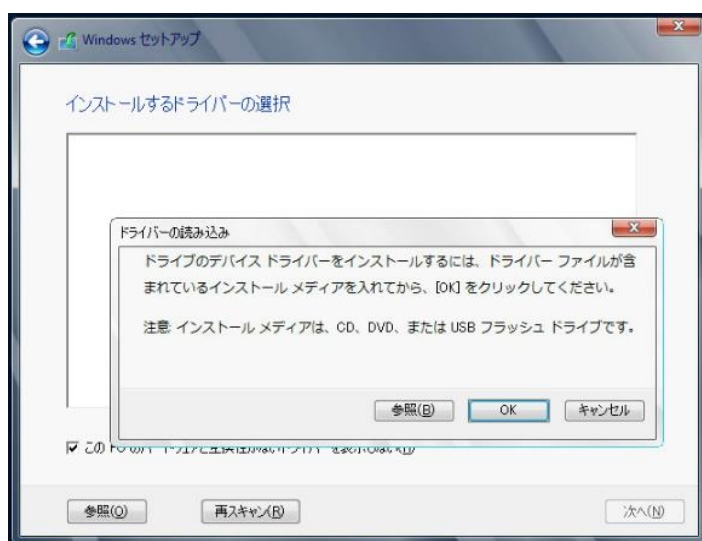
OS標準の RAIDドライバを使用する場合は手順 6 OSをインストールします。(P.41)へ進みます。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) /
SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) /
使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録したCD/DVDをセットした後、[参照]をクリックします。



- ・媒体が CD/DVD の場合、Windows インストール DVD を DVD ドライブから一旦取り出して、代わりにドライバ CD/DVD をセットします。

- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

- 4 下記のドライバを選択し[次へ]をクリックしてください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) の場合

LSI Embedded MegaRAID

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) の場合(注)

MegaRAID SAS Windows Driver

- 5 ドライバの読み込みが終わったら、再びWindows インストールDVDをセットし、READY 状態(アクセスランプが緑色に点灯)になってから、画面の[最新の情報に更新]をクリックします。



・ドライバを読み込んだ直後に、以下のメッセージが画面下に表示されるので、上記 5 の操作を実行してメッセージを消します。

このドライブに Windows をインストールすることはできません

- ・ドライバCD/DVDをセットしたまま[最新の情報に更新]を実行すると、それ以降、パーティション作成等を実行しても、上記のメッセージが消えず、[次へ]ボタンがグレイアウトされたままになるため、インストール作業が進まない場合があります。
- ・必ず上記 5 のタイミングでメッセージを消してください。
- ・手順を間違えた場合はインストールを最初からやりなおしてください。

- 6 以降は、「手順 6 OS をインストールします。」へ進みます。

6 OS をインストールします。

インストール先を選び、セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。インストール途中、ドライバがWindowsとの互換性を検証するWindowsロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。



7 LAN ドライバをインストールします。

以下のWebから最新のLANドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってLANドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

8 Intel Chipset のドライバをインストールします。

以下のWebから最新のチップセットドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

9 SNMP サービスをインストールします。

1 次のコマンドを実行します。(大文字・小文字の区別がされます)

```
>start /w ocsetup SNMP-SC
```

2 正常にインストールされていることを確認します。

```
>oclist | findstr SNMP
```

実行後、次のメッセージが表示されていれば、正常にインストールされています。

インストール済み: SNMP-SC

10 ServerView エージェントをインストールします。

ServerView エージェントはWeb からダウンロードしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

インストール方法については、『ServerView Windows エージェントユーザズガイド』をご覧ください。



Windows Server 2012/2012 R2 Server Core には、ServerView Operations Managerはインストールできません。利用する場合は、別途、インストール可能なシステムにインストールする必要があります。

11 RAID管理ツール(ServerView RAID Manager)のインストールを行います。

アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

これでインストールは終了です。

その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OSインストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

OS の手動インストール
CA92344-0395-02
発行日 2014 年 1月
発行責任 富士通株式会社

- ・ 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- ・ 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- ・ 無断転載を禁じます。